

保健体育科(男子)

重点目標 自立する！楽しさを見つける！思いやりの心！積極的に！

	学習指導に関する現状と課題	具体的な授業改善策	補充・発展的な学習指導の計画	検証(成果と課題)
第二学年	<p>全体的には意欲的に取り組んでいる。しかし、元気よく声を出すことに課題を感じる。</p> <p>集団行動は係を中心に行えるクラスもあれば、行えないクラスもある。</p> <p>実技面での個人差が大きい。</p> <p>ルールや技能の練習方法、教科書の内容は理解してきた。また試合前の練習時間は各チームで工夫して練習している。リーダー的存在となれる生徒も増えてきた。</p> <p>学習カードの記述が自分の動きについて考えて記入できるようになってきている。今後は自分の動きのみならず、チームや周りの集団に目を向けて記入していくことが課題である。</p> <p>一つ一つのスキルテスト・学習カード等についての評価への意識が高い生徒が増えてきた。</p>	<p>意欲的に活動を継続できるよう声かけや雰囲気づくりに努める。元気よく声を出すことに関しては、日々の声かけとともにやり直しといった毅然とした態度で臨むこともしていく。</p> <p>集団としての成長や努力が感じられた時は、その場ですぐ褒めたり、前向きになれるような声をかけたりしていく。集団の前に出る生徒に対しては、声かけや行動の仕方を伝えていく。</p> <p>運動量を多くとるように計画・進行をする。グループ学習を工夫し、生徒の技能に応じた的確な役割分担を大切にしている。</p> <p>正式なルールにこだわらず、生徒とともにルールを工夫しながら行うようにしていく。練習方法に関しては、良いものを発表させるなどして、他のチームに伝えながら練習方法の確認や工夫して考えられる場面作りに努めていく。チーム作りに際しては、リーダー的存在の生徒の配置を工夫する。</p> <p>授業での教師の声かけが、生徒がカードへ記述するヒントとなるように「言葉」をよく考えて発する。また、授業後の振り返りでは、チームや集団への反省などを発表させながら、個だけではなく集団へ目を向けられるような環境作りに努める。</p> <p>評価する内容について、多くの生徒に理解され、意欲的に取り組めるよう、なるべく細かくわかりやすく、目的やねらいを伝える。生徒からの質問に対して明確な言葉を発するよう心掛けるだけでなく、事前の準備をしっかりと行い、評価基準をしっかりと持って授業に臨む。また、ICT機器を使い、生徒たち自身で見合い、評価し合える環境作りにも努める。</p>	<p>手本となる生徒を皆の前で発表させ、目指す方向を視覚的に示す。また、発表者が自信を持てる環境づくりに努める。</p> <p>クラスによつての声かけを工夫していく。同じ言葉を連呼するのではなく、クラス、状況に応じてかける言葉をいくつも準備しておく。</p> <p>掲示資料を用意し、視覚的に理解できる教材を準備する。</p> <p>掲示資料を用意し、視覚的に理解できる教材を準備する。リーダーを中心として、話し合っ考える時間を作っていく。</p> <p>学習カードに評価のコメントを記入し、どのような視点で見たり、考えたりしたら良いかを助言していく。</p> <p>掲示資料を用意し、視覚的に理解できる教材を準備する。</p>	